

PRESS RELEASE

横川淳二 マックアンヘルスジャパンの
マネージング ディレクターに就任

【2018年4月3日：東京発】

マックアンヘルス（株式会社マックアンヘルスケアワールドワイドジャパン 本社：東京都港区）は、チーフオペレーティングオフィサーの横川淳二がマネージングディレクターに4月1日付で就任したことを発表しました。横川は、同日付けでグローバルの役職に加えて日本の代表取締役社長に就任したジョン・ケイヒルと緊密に協働し日本の日々のオペレーションを監督・牽引していきます。

ジョン・ケイヒルは、「横川が日本オフィスのマネージングディレクターに昇進したことを大変喜ばしく思っています。横川は約20年にわたりマックアンヘルスと共に歩んでおり、ビジネスの獲得やチームの牽引において素晴らしい実績を有しています。ニューヨーク本社での経験も有する真のグローバルリストの横川が、日本のマックアンヘルスにてリーダーシップを発揮してくれると確信しています。共に力を合わせ、クライアントのブランドが日本の生活者の暮らしの中で今まで以上に意義ある役割を果たせるよう、変化する日本のヘルスケア市場のニーズに応える統合ビジネスソリューションを提供することで、私たちが今まで以上にクライアントのビジネスに貢献していく所存です。」と述べています。

マックアン・ワールドグループの代表取締役社長兼CEOのチャールズ・カデルは、次のように話しています。「クライアントのブランドにビジネス構築につながる革新的ソリューションを提供することにおいて、マックアンヘルスは先駆的な存在です。経験豊かな熟達者であり、尊敬されるリーダーである横川が、マックアンヘルスの強みを踏まえ、オペレーションの構築を続けてくれることを期待しています。日本のマックアン・ワールドグループの総力を活かして、クライアントの皆様へ一気に通貫したソリューションをお届けできるように、横川と協働していくことを楽しみにしています。」

なお、ジャック・ブレイキーは2018年3月31日付けでマッキャンヘルスジャパンの代表取締役社長を退任致しました。

横川は医療機器業界での経験を積んだ後、1999年にマッキャンヘルスに入社。その後は、様々なクライアントの数多くの新製品の上市や DTC キャンペーンをサポートにおいて重要な役割を果たし、次第にそのリーダーシップを強化。2年のニューヨーク赴任を経て、2015年全社のオペレーションを監督する Rx チーフ オペレーティング オフィサーとして帰任しました。2017年、マッキャンヘルスが関西のクライアントへのサービス強化のため立ち上げた大阪支社の開設にも大きく寄与しています。



About McCann Health

マッキャンヘルスは、カンヌ・ライオンズ・ヘルスで今年2度目のネットワーク・オブ・ザ・イヤーを受賞、2017年に業界トップ3のクリエイティブ賞で3つのネットワーク・オブ・ザ・イヤーを獲得、世界有数のグローバル・ヘルスケア・コミュニケーション企業です。グローバルなクリエイティブエージェンシーネットワーク、グローバルな医療コミュニケーションネットワーク、グローバルコンサルティンググループで構成され、プロフェッショナル、コンサルティング、消費者の健康とウェルネスを専門としています。マッキャンヘルスは、マッキャン・ワールドグループのグループ会社であると共に、インターパブリック・グループ傘下のヘルスケア・エージェンシー・ネットワークでもあります。日本のマッキャンヘルスは、アジア有数の業界誌 Campaign の Agency of the Year 賞で日本/韓国地域 “Specialist Agency of the Year スペシャリスト・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー”の金賞を6含む8年連続の受賞となります。

<http://www.mccannhealth.co.jp/>

この件に関するお問合せ先：（株）マッキャン・ワールドグループ ホールディングス コーポレート・コミュニケーションズ
大木 美代子 Tel: 03-3746-8550（直通） e-mail:miyoko.ohki@mccannwg.com